

Press Release

報道関係 各位

2007年3月22日

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

あすか製薬株式会社

ベーリンガーインゲルハイム ベトメディカ ジャパン、 同社の牛馬製品の販売業務を「あすか製薬」に移管

ベーリンガーインゲルハイム ベトメディカ ジャパン株式会社 (以下 BIVJ) (本社 :兵庫県川西市、社長 :ブルース・クイン) と **あすか製薬株式会社** (本社 :東京都港区、社長 :山口 隆) はこのほど BIVJ が現在販売する牛馬製品の販売を**あすか製薬**に移管する契約を締結しました。本年4月1日以降、ベンチプルミ[®]シロップ、トコフェン[®]、ダイアクアバケット[®]など7品目の牛馬製品の販売業務は、**あすか製薬**が実施します。

BIVJ は、顧客のニーズを上回る営業・サービス活動を展開するため、営業リソースを豚、鶏およびコンパニオンアニマル製品市場に集中させたい意向を持ち、一方で**あすか製薬**には、牛馬製品の販売拡大との意向があったことから、両社の思惑が合致して今回の契約に至りました。

「あすか製薬の該当市場での強さは卓越しており、今回の販売移管される製品群の販売は更に強化され、また日本中の牛馬製品の顧客に最大限のサポートとサービスが提供されると確信しています。当社は、鶏、豚、コンパニオンアニマル市場というより焦点を絞った領域で革新的な新製品を開発し、またサービスを提供することで、動物の健康ならびに畜産家の生産性を高めることに貢献していく所存です」と BIVJ 社長のブルース・クインは見解を述べました。

あすか製薬専務取締役の山口雅夫は「主力のホルモン製剤を含む畜産業界でトップクラスのメーカーとして総合的な製品構成となり、畜産業界の顧客に対する更なるサービス向上と業界発展に貢献できるものと確信します」とコメントを述べました。

ベーリンガーインゲルハイムについて

ドイツのインゲルハイムに本拠を置くベーリンガーインゲルハイムグループは、世界でトップ 20 に数えられる製薬企業の一つで、2005 年度の売上高はおよそ 92 億ユーロ (約 1 兆 3,000 億円) でした。1885 年の設立以来、人々と動物の健康および保健医療の向上に寄与すべく、世界各国の市場に革新的な医薬品を送り出してきました。

ベーリンガーインゲルハイム ベトメディカ ジャパンは、ベーリンガーインゲルハイムグループの一員として、日本のアニマルヘルス市場で、豚、家禽といった畜産分野、及び、コンパニオンアニマルヘル

ス分野に注力し、製品の開発、マーケティング、販売を展開しています。

ベーリンガーインゲルハイムについての詳細な情報は：

www.boehringer-ingelheim.com (Boehringer Ingelheim)

www.boehringer-ingelheim.co.jp (日本ベーリンガーインゲルハイム)からご覧いただけます。

あすか製薬について

あすか製薬は2005年10月1日に、帝国臓器製薬(1920年創立)とグレラン製薬(1930年創立)が合併し誕生しました。先端の創薬を通じて、人々の健康と明日の医療に貢献する」の経営理念のもと、特定領域集中型研究開発企業として、領域を絞った新製品開発に経営資源を集中し、革新的で独創的な医薬品を開発・提供しています。動物薬品事業へは1957年に家畜の繁殖飼育分野から参入し、現在はコンパニオンアニマル分野にも展開しています。

2005年度の売上高は236億7千2百万円、そのうち、動物用医薬品の売上高は9億6千1百万円でした。

あすか製薬についての詳細は：

www.asuka-pharma.co.jp/からご覧いただけます。

メディアからのお問合せ先：

日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
(東京オフィス)
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-8-8
住友不動産猿樂町ビル14F

広報部エクスターナルコミュニケーションズ
Tel: 03-5280-7145 Fax: 03-5280-1133

あすか製薬株式会社
(本社)

〒108-8532 東京都港区芝浦2-5-1

法務広報部

Tel: 03-5484-8366 Fax: 03-5484-8351